

鵬友会会長 澁谷 明幸



【追伸】

長崎県立大学佐世保校同窓会 鵬友会会報

**Vol.
29**

発行

長崎県立大学佐世保校同窓会 鵬友会
佐世保市川下町一二三(大学内)
TEL・FAX 〇九五六・四七・五一四六
フリーダイヤル 〇二〇・四七・九〇四四



平成25年度総会

おおとりたちが一堂に集う日
平成28年7月16日(土)



恒例の学連歌で

何年たつても仲間は仲間。

三年ぶりの開催となる鵬友会総会が、本年は来る七月十六日(土)、レオプラザホテル佐世保において開催されます。

全国十二の支部がそれぞれ活発な活動を行い、鵬友会の「輪」が益々強固なものとなっています。このように活発な同窓会は全国でも類を見ないものと思います。

総会は三年振りというこ
ともあり、懐かしい顔に会え
るものと多数の「おおとり」
の参加を役員一同心から待つ
ています。

学生時代にタイムスリップして楽しい時間を過ごしましょう！

翌日にはゴルフ大会、日帰りツアーなども計画しています。是非ご家族で佐世保へ来てみませんか。

お申込方法

- 同封の返信用はがきに必要事項をご記入の上、6月24日(金)までに投函下さい。
- 鵬友会ホームページからも申込できます。
- ※宿泊ご希望の方は、直接レオプラザホテル佐世保へお申し込み下さい。

7月17日(日)
「Y'S KITCHEN」
日帰りツアー

唐津の食材を使ったイタリアン料理でミシュラン一星を獲得した有名店
Y'S KITCHEN(ワイズキッチン)
佐賀県唐津市和多田西山3-36
電話/0955-72-8716
<http://www.yskitchen.jp/index.html>

会 費:7,000円
定 員:20名
※定員になり次第締切。
※食事代は各人負担。

9:30 レオプラザホテル出発
15:00 レオプラザホテル帰着
※帰りの途中下車もできます。



7月17日(日)
親睦
ゴルフ大会

平成28年7月17日(日)
佐世保平戸カントリークラブ
佐世保市江迎町奥川内220-6
電話/0956-66-8221

9:15スタート
8:45現地集合

参加費:3,000円

※プレー費は各自お支払い下さい。

定 員:20名

※定員になり次第締切ります。



前田ゴルフ

**7月16日(土)
総会・懇親会
開催要項**

平成28年7月16日(土)

16:30 受付開始
17:00 総会
18:00 懇親会

レオプラザホテル佐世保
佐世保市三浦町4-28
電話/0956-22-4141

懇親会費:5,000円
(女性及び平成20年3月以降の
卒業生は2,500円)

セミナー 応援者募集

本年も十一月開催予定の佐世保就職セミナー応援者を募集しています。後輩への良いアドバイスをお願いします。

このほお忙しい中、私たち長崎県立大学の三年生のために、佐世保就職セミナーを開催していただき誠にありがとうございました。面接官をうけくださったOB・OGの方々や四年生の皆様によりお礼申し上げます。

私たち三年生は、就職ガイダンスなどを通じて就職活動の重要性を認知していたものの、実際に面接やエントリーシートを記入する機会も少なく、多くの三年生が今回の佐世保就職セミナーでより就職活動を知り、意識が高まったと思います。

また、社会人の方から直接お話を伺いする機会はほとんど無かったため、大変貴重なセミナーとなりました。特に学生同士では気づくことができない点をこのセミナーで気づくことができたことがとても勉強になりました。どの企業でも通用するような面接、エントリーシートの書き方など就職全般に関する内容に加え、より詳しい最近の動向やどんな人材を求めているかなど様々な角度から親身に教えてくださり、とても有意義なセミナーでした。

現時点でこの業種に就きたいか分からない人、業種が決まっただけで就職活動を本格的に進めている人も是非このセミナーを受けてほしいと思います。このセミナーでは違う切り口から自分を分析できます。

最後になりますがこの度は佐世保就職セミナーの開催ありがとうございました。来年度以降もこのようなセミナーを活用して就職活動に取り組める人が多くなることを望みます。また、面接官の皆様、そして、企画・運営をしてくださった就職課をはじめとする職員の皆様、貴重なセミナーありがとうございました。このセミナーで学んだことを活かし、無事に希望した企業に就職できるよう邁進いたします。

面接官の皆様、お忙しい中、私たち三年生に熱いご指導をいただき、深く感謝申し上げます。

佐世保就職セシナに参加するにあたって
まだまだ未熟であることを自覚しておりまし
た。特に話し方やマナーといった基本的な部
分から企業 社会の知識まで不足しており、こ
の面接では、大変なお叱りを受けるであろうと
不安をいっしょに感じた。

グルブディスカッションでは、不安が的中し、話に十分に加わる事ができませんでした。が、その後の反省会では雰囲気をよくしてくれたねとか「聞く姿勢はよかった」などの励ましの言葉をいただき、もう少し頑張ってみようという気になりました。

面接では、自己PRの時間が短く、内容も満足のものではありませんでしたが、具体的なPRの仕方や話し方のご指導をいただきました。

二日目には、前日にいただいたアドバイスから自己PRの表現の改善や説明の手順を変更しつつ、自分の笑顔といった良いところは継続しつつ磨きあげていきます。

最初は指導が厳しいと伺っていましたが、とても勇気をいただいた結果となりました。

しましたが、面接官の方々がとても親身になって指導して頂いたので、今まで気付かなかった笑顔をいった自分の武器や自分に足りていない課題に気付くことができてとてもいい経験になりました。

今後は、今回指導して頂いたことを活かし、自分の将来に向かって日々精進して参りたいと思います。

自分に足りていない課題に
気付くことができた。

地域政策学科四年 下茂 由季

四月より新しい学部・学科が開設 伝統ある「経済学部」の名称が変更に



長崎県立大学
学長 太田 博道

長崎県立大学では、本年四月から新しい学部・学科が開設しました。

これまでの佐世保校の経済学部が替えて経営学部と地域創造学部となりました。

シーボルト校の方は国際情報学部が替えて国際社会学部と情報システム学部となりました。看護栄養学部は組織的にはこれまでと変わりません。

二つのキャンパスの学生の総数はこれまでと同じで、学科別の数は以下の通りです。

経営学部	経営学科……………一四〇名
地域創造学部	国際経営学科……………六〇名
公共政策学科	公共政策学科……………二〇名
実践経済学科	実践経済学科……………三〇名
国際社会学部	国際社会学科……………六〇名
情報システム学部	情報システム学科……………四〇名
情報セキュリティ学科	情報セキュリティ学科……………四〇名
看護栄養学部	看護学科……………六〇名
看護健康学科	看護健康学科……………四〇名

現在文部科学省、中教審の主導により国立大学の改革が押し進められていますが、その要請はこれまでの知識主体の教授から基礎・基本的な知識の上に思考力・判断力・表現力を有し、一歩踏み出す力や協働できる力を有する人材を輩出することです。

また、教育やり方を教員の自由裁量に任せるのではなく、チームとしての教員集団（例えば学科全体として）体系化されたものに変えることです。これらことは学部・学科を改組すればできることではありませんが、従来の組織をそのままにして教育の質の向上、教員の意識を変えることは困難とであろうと考えました。この改組を機にカリキュラム全体を大幅に見直し、二方向の講義科目だけではなく学外での実習科目（しまでのフィールドワーク、白書づくり、国内外でのインターンシップ、公共機関での実習等々）を取り入れました。

また、新任の教員にはアカデミアで活躍してきた方だけでなく、行政、企業、銀行等でキャリアを積まれた方も多く採用しています。

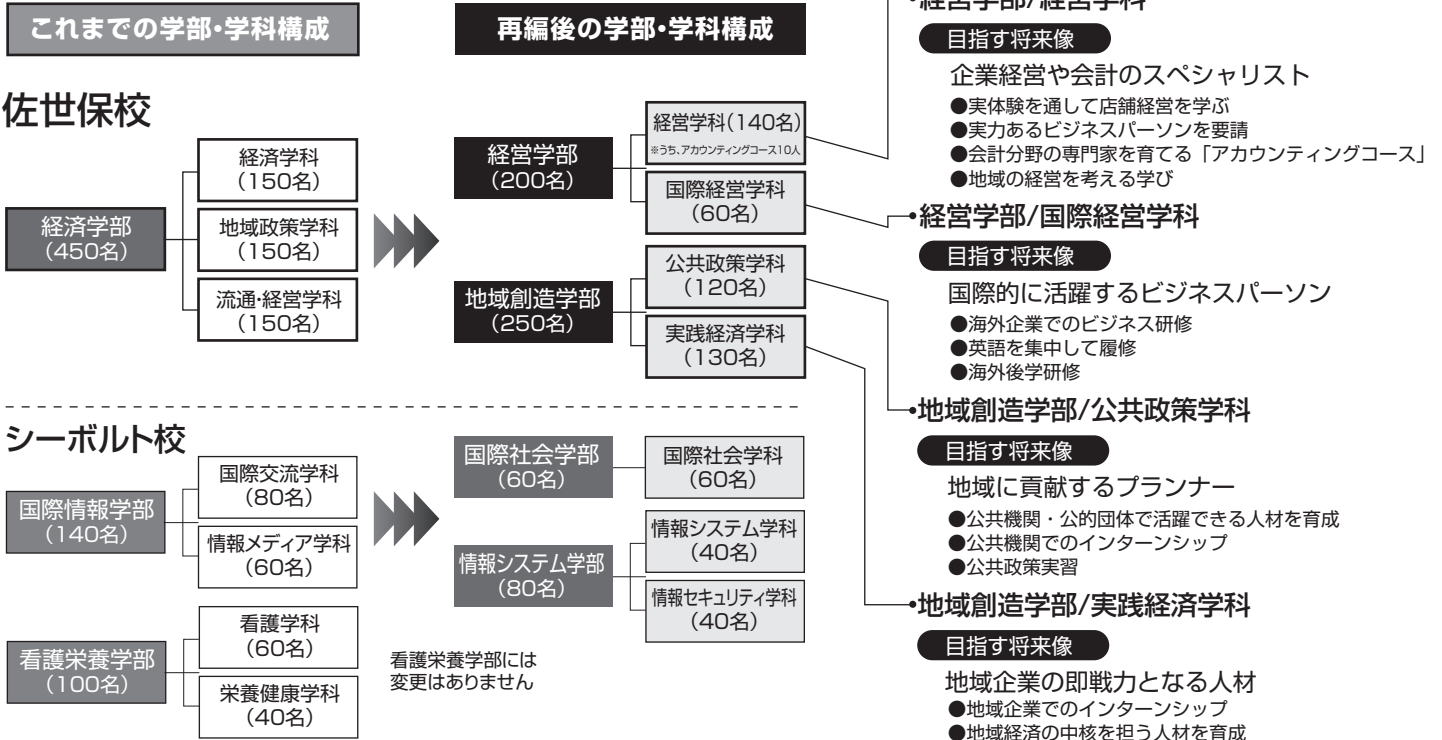
英語についても「ツールとしての英語」に徹するべく一部外部委託も導入し、部の学科ではTOEFLのスコアを卒業要件としました。

また活用できてこそ基礎知識という考えから、佐世保校の二学部では日経テストの二定以上のスコア取得を学生に求めます。これらにより、学生の力がこれまでより客観的に「見える化」され、本学のステータス向上が期待できると考えています。

「経済学」という風雪に耐えてきた伝統ある学問分野の名前を学部名から外したことは、鵬友会の皆様にはご不満もあるつかと思います。

本学の学生は九五%以上が四年卒業後は社会人になることを念頭において、元氣な社会人を育てなければいけないという気持ちからの苦渋の選択であることをご理解頂き、お許し頂ければと思います。

「3学部7学科から、5学部9学科にかわりました」



熊本支部

●支部長 清水孝洋 (60年度卒)
800968・38・5809
(自宅)
熊本県菊池市泗水町吉富403・17

七年目を迎え、ますます充実した熊本支部に

平成二十二年五月に立ち上げた熊本支部も今年でいよいよ七年目を向かえ、今年の総会を六月の初旬に開催予定となっています。例年、六月の第一土曜日に開催しておりますが翌日にゴルフコンペも企画されておりますので其の頃に入梅しておりますので其の頃より祈るばかりです(魚)

昨年の総会参加者は来賓を加え五十名の大会乗せを目指そうと役員一同張り切っております！参加者も立ち上げ当初より来ていたいており、まず当支部期生の大先輩から卒業したばかりの若い方々まで幅広い世代の同窓生が集まっています。

昨年のイベントとしては総会以外に学長杯ゴルフコンペ・十二月末に忘年会も行いました。

学長杯は昨年より各支部持ち回りで秋のコンペの幹事を受け持つ事になりましたが、熊本が栄えある(？)第一回の幹事となり諸先輩方のご協力もあり無事に成功裏に終える事が出来ました。これもひとえに皆様のご協力の賜物と改めて厚く御礼申し上げます。

年末恒例の忘年会も来賓を含め三十八名の方に参加頂きました。特に十代の若い女性の参加が多く、女性不在時の旧国際経済大学世代の支部長を含めた中年(初老か？)のおじさん達にとってテンションの



第7回熊本支部総会

上がる楽しい飲み会となった反面、女子学生が半数を占める現在の大学の情勢を心より羨ましく思う自分がありました。ORZ

総会、忘年会ともに熊本の内外を問わず長崎県立大学の同窓生であれば参加はウエルカムです！

学生時代の親しい友人が熊本にいる、熊本出身だけど職場は熊本県外である、熊本の観光を楽しみたい、リーズナブルな熊本の夜を楽しみたい、理由はなんであれ構いません、懐かしい顔を見に是非ご来熊下さい。熊本支部の会合はとてもフランクな感じとなっており、ますのできつと楽しんでいただけたらと思います。

関西支部

●支部長 星 憲夫 (47年度卒)
072・265・5750
(自宅)
大阪府高石市千代田1・277

金子元支部長の遺志を継いだ関西支部に

関西支部では、二〇一四年九月二十二日にお亡くなりになられた元支部長・金子順興様の「周忌を機に」「金子さんを偲ぶ会」をとり行つた。

金子様との思い出を中心に、参加者の近況報告を互いに行い、関西支部の団結を誓い、「金子さんを偲ぶ会」はつががなく終了した。

また木野田副支部長の発案で、金子様への感謝の思いを参加者各自が色紙にしたため、金子様の奥様に送付した。金子様への思いを色紙に記すことにより、様々な熱く良き思い



▲金子さんへの色紙



◀在りし日の金子さん

がよみがえって来た。

後日金子様の奥様より御礼のお手紙を頂戴しました。

カリスマ的リーダーである金子順興様を失つたことは大きいですが、今回の偲ぶ会を機に関西支部が一致団結し、鵬友会を盛り上げて行かねばならない。

今後、関西支部総会を予定しており、関西支部会員の方には案内状を送付致しますので是非御参加下さい。



金子さんを偲ぶ会

東海支部

●支部長 中村 一 (48年度卒)
80587・59・6073
(自宅)
愛知県江南市高屋町花井33

東海支部発足十周年

東海支部が発足して今年で十周年になり、支部(愛知・岐阜・三重・静岡)卒業生が三八〇人になりました。第十回支部総会・懇親会は三月十二日(土)に名古屋国際ホテルにて開催しました。総会では、

①平成二十七年活動報告(七月鵬友会役員総会、十一月佐世保セミナー)三名出席、三月学生との交流会等)

②平成二十八年活動予定

③平成二十七年会計報告のご承認をいただき無事閉会しました。

また、懇親会では一期生の大先輩(二名)から、今年社会人となった卒業生二名の参加を得、十名での開催でしたが、親子以上に違う年の差に関係なく大変盛り上がり、例年通り、二次会へ向かい、更に親睦を深めるとともに、お互い来年の参加を約束し閉会となりました。

今後も、若手参加者の増員を図りながら、支部活動の活性化を目指してまいります。



第10回東海支部総会

**平成28年度
関西支部総会
参加予約受付中**

●日時／10月8日(土)
19:00～

●お問い合わせ・お申込み
木野元 朝幸
(きのもと ともゆき)
☎090-9618-4183
川西市久代4-4-28

※現在詳細は未定です。
※申込〆切／8月21日(日)
※是非ご参加下さい。

佐世保支部

●支部長 山口 智久
(62年度卒)
☎0956・28・7138
(自宅)
長崎県佐世保市赤崎町146-12

『新規参加者』募集中、是非とも、ご一報を！

大学の地元の支部として平成二十五年二月に設立して二年が経過しました。設立準備からこれまでの間、本部、他の支部をはじめ多くの会員の皆様のご協力、ご支援をいただき改めて感謝を申しあげます。

この三年間はなにより、支部の基盤確立と本部と連動した活動に重きを置いてまいりましたが、多くの同僚がいることを心強く思った次第です。現在、約二五〇名の会員を抱え、就職セミナーでの模擬面接、企業・業界セミナーでの講演、鵬友会と学生の交流会などを通じて、学生へ私たちの知識や経験、いわば社会生活での技術を伝承することを心掛け、また、同窓会がその地域においてのネットワークとなり得ることを訴えて支部への入会を促してまいりました。

支部総会や懇親会では旧交を温めるとともに、いろいろな情報交換の場としての活用に努めたところです。

今、国を挙げて地方創生が叫ばれ、地域活力の保持が最大の課題となっています。こうした中であつて、大学は本来の教育・研究という使命に加え、地域や社会への貢献という使命に果たし、母校県立大学も本年から学部・学科の再編が行われ、新しいステージへ移行いたしました。

今後は、会員相互の親睦、母校の発展、そして社会の発展という目的達成

長崎支部

●支部長 川久保 芳洋
(50年度卒)
☎095・838・6536
(自宅)
長崎市横倉2-1-34

平成二十七年 度 鵬友会長崎支部活動報告

平成二十七年年度の長崎支部における活動状況ですが、まずは、七月十八日に「レオプラザホテル佐世保」で開催された鵬友会役員総会に長崎支部長が出席いたしました。大学関係者や鵬友会本部の方々及び他支部役員の皆様と交流を深めることができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

また、十月十四日及び十五日に開催された佐世保就職セミナーには、長崎支部からも三名が参加し、先生方とともに学生への面接指導等の就職支援を行いました。今回は、卒業から四年目の若い方も参加し、より学生の立場にたったアドバイスができたと感じています。

さらに、長崎支部では大きなイベントとなっている毎年恒例の総会・新年会を平成二十八年一月二十三日に長崎市の「セントヒル長崎」で開きました。当日は悪天候にもかかわらず、

のために、地元の支部として、本部や大学と連携して活動を進めるとともに、地域唯一の公立大学の同窓会として、地域の活性化にどう寄与していくか、その翼を担うこととなる大学、学生にどう協力できるか、これらのことを考える必要もあるものと考えています。

二年毎の佐賀支部総会今年十月に予定

佐賀支部

●支部長 吉浦 啓介
(51年度卒)
☎0952・92・2109
(自宅)
佐賀県佐賀市大和町東山田471番地

歳月が過ぎていく速さは季節の移り変わりや身の回りの出来事で感じ取ることができそうですが、「おおとり」の原稿を書く季節となり、一年という時間の慌ただしさを改めて感じています。

私事ではありますが、昨年五月に約六十年間生活を共にした母親と永遠のお別れをし、また、本年三月には長男がめでたく結婚しました。慶びや悲しみをいつもより身近で感じた年でした。

佐賀支部長を仰せつかつて二年が経過しようとしています。他支部との交流の中で、他支部の活発な活動を聞くたびに、肩身が狭い思いでいっぱいになります。佐賀支部の主な活動は、隔年ごとに開催する総会ですが、顔ぶれが固定化され、佐賀には他にOBはいないのかと思ったりします。

今後の活動のことを考えたら憂慮すべき点です。その他必要に応じて役員会を開催し、当面の課題への対応を協議していますが、支部活動の活性化については妙案がなかなか出ません。

他支部では若い年代が積極的に活動に参加されているみたいですが、当支部でも若年者の取り入れに取り組んでいかねばと思っています。

今年は二年に一度の支部総会を十月に開催する予定にしていますので、

鵬友会ホームページを見えていますか？住所変更はホームページでOK！

現在、鵬友会のホームページは随時リニューアルし、最新情報が盛り沢山。デザインも、以前とは一味違ったホームページになっています。大学の近況、鵬友会の活動状況、会員の声など情報が一目で……。もちろん住所変更等にもご利用いただけます。

【鵬友会ホームページ】<http://homepage1.nifty.com/ho-yu/>
【鵬友会メールアドレス】ho-yu@nifty.com
【管理者メールアドレス】komuro@ho-yu.com (小室 宏／関東支部)

最低二名の新顔を紹介出来るように、働きかけを行っていきたいと思います。



平成26年度佐賀支部総会

福岡支部

●支部長 荒木 崇
(48年度卒)
☎090・7635・8401
(自宅)
福岡県福岡市東区下鳥服町2・6・601

出張懇親会 あなたの町で開催を

六月に入り、博多の町は山笠の季節となりました。町のあちこちで法被を着た山笠のぼせのおしゃれさん達がうろうろしています。



博多祇園山笠

皆様、いかがお過ごしでしょうか？福岡支部平成八年度卒の荒木です。早速ですが福岡支部の活動を紹介させていただきます。福岡支部では大学と連携して佐世保セミナーなどの行事への積極参加や一月に一度、懇親会を開催して会員の交流を図っています。

回数を増やすことで既存の参加者との交流はもちろん、新規でも参加もしやすいように役員で日々懇親会の運営を試行錯誤しています。会場についても宮田幹事長が会場選定や会員への案内を担当し、居酒屋からモンゴル料理屋まで幅広く開催して多くの参加者の交流の場を盛り上

大分支部

●支部長 河野 昭治
(48年度卒)
☎090・8392・4208
(自宅)
大分県杵築市山香町大字水武1736-1

大分支部二十年目の就職セミナーに向けて

大分支部からの便りです。大分支部の就職セミナーは今年の十二月で二十回となります。支部会員を少しでも増やしたい一念で卒業生・就活の学生を就職セミナーで集めました。協力しつつ、支部の強化を図ろうとし、量の拡大は今ひとつでありますが、会員同志のきずなは深まったと思っています。

同窓とは何でしょうか。私は遠くで近い家族では……と思っています。

同窓会活動は私は勉強会の一つと思っています。一生のおつきあいをする場所ではないかと。

私は長崎県立大の人を見てきて、よく思うことがあります。皆様が真面目であること。それと、両極の人の集まりだと感じます。

例えばカラオケを歌わせると歌手も顔負けのうまい人、まったくへたくそな人、中々いい人がいない。ちなみに私はへたくそな方ではありますが、皆さんは「平生業成」という言葉を知っていますか。

親鸞聖人の教えを漢字四文字で表された枚看板です。何のために生まれてきたのか、何のために生きているのか、苦しくともなぜ生きなければならないのか。

とはいえ福岡も広く北九州エリアや久留米エリアもあり、遠いのでなかなか参加できない方もいらっしゃると思いますが、福岡支部では安部副支部長による出張懇親会、通称「安部会」が不定期的に開催され、一部熱烈的な安部ファンから開催を熱望されています。懇親会になかなか顔を出せない……でも参加してみたい……と思われの方は是非ご連絡ください。あなたの町で安部会が開催されます。



支部懇親会

そのほかにも、荒木による鵬友会ツリーングクラブもこれまで不定期的に開催されています。バイク乗りの会員の方がいらつしやればぜひ福岡だけでなく他支部でもご連絡ください。ツリーングジャンボリーを開催したいと考えています。

最後に全日本プロレスでは「さいませんが」明るく、楽しく、激しい鵬友会福岡支部」をモットーに支部運営に邁進してまいりますのでご支援のほど、よろしくお願いいたします。

お願い！！

事務局では日々名簿の更新を行っていますが、多くの会員の手元に届くよう努力しています。卒業生の皆さん、鵬友会からの出欠ハガキ等は必ず返信して下さい。ちよつとした心掛けが、同窓会を応援しているのです。

「生きている現在、人生の大事業を完成する。達成しなさい」と聖人は言っています。この言葉も後輩からいただいたもので、こういう刺激しあう場、これが同窓会と信じています。各支部での刺激のしあいを期待しています。



大分支部就職セミナー

転居の際は必ず新住所を事務局へお知らせ下さい

郵便局の転送サービスで会報を受け取られた場合は、その時点では宛先不明で戻ってこないため、住所を変更されたことがわかりません。そのため転送期間終了後は、鵬友会からの情報をお届けすることが出来ませんので、転送サービスで届いた方、住所を変更される方は事務局に必ずお知らせ下さい。

宮崎支部

●支部長 砂原 俊秀
(49年度卒)
☎0985・56・7318
(自宅)
宮崎県宮崎市希望ヶ丘3・2・11

「継続」と「拡大」を基本方針に活動

鵬友会宮崎支部は平成二十三年一月二十九日の立ち上げから六年目を迎えました。立ち上げ当時よりご尽力頂いた諸先輩方のこれまでの努力と功績、宮崎支部の皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

宮崎支部は「継続」と「拡大」を基本方針としておりますが、振り返りますと、総会等の地区活動を地道に継続してまいりましたが、拡大においては必ずしも成果に結びついていないことを感じております。

皆様お忙しいとは存じますが、総会等通じて年齢の垣根を超え、鵬友会宮崎支部が皆様の交流のひとつの媒体となりますよう、邁進してまいりますので、皆様のご参加とあたたかいお力添えをお願い申し上げます。

今年は宮崎支部の総会開催を夏ごろに検討しております。役員で皆様のご要望も考慮いたしまして日時のご案内をいたしますので、お待ちください。

また、今後の活動につきましてご意見、ご提案、情報等なんでもお気軽にご連絡頂きましたら幸いにございます。

今後とも宮崎支部をよろしくお願ひ申し上げます。

中国支部

●支部長 栗根 秀則
(59年度卒)
☎084・9666・3369
(自宅)
広島県福山市神辺町正木7-サンパレス106

『中国支部設立25周年』 新規参加者募集中！

中国支部設立(平成三年十一月)から早いもので二十五年目に突入しました。

設立当初、二期生・二期生の先輩方が中心となつて、福山市で旗揚げし、広島市、山口市、岡山市の拠点を作り、地区総会・懇親会・ゴルフ親睦会等を開催して参りました。

直近では、平成二十八年二月に福山市で「二期生の荻野幸信(S45年度卒)」先輩をはじめとし、またスベシャルゲストとして遠く神戸市から浦上重穂(二期生)先輩の参加をもつて、九名で盛大に地区会を開催しました。

地区会では「二期生の学生運動等の激闘裏話やクラブ活動、校舎等の話題で古き良き思い出話を拝聴する事ができました」。

当支部の課題は、参加者の高齢化の進展と新規参加が少ないことであり、是非とも積極的な参加方、まずはご報をお願いするものです。

今後の予定は、広島市・岡山市での定例地区会開催と十数年ぶりの山口県での地区会開催、また支部の枠を越えて四国(松山市)で初の地区会開催という目標(夢)を掲げて活動する予定としております。

地域分散小規模開催(最低三名以上)でも可能ですので、山陰地区等で拠点担当事務局を引き受けていただける方も、是非ともお気軽にご報い

ただきますようお願い申し上げます。
また、ご意見・ご要望・情報等含め何でもご連絡いただきますよう重ねてお願いいたします。



平成28年2月地区会

転居の際は必ず新住所を 事務局へお知らせ下さい

郵便局の転送サービスで会報を受け取られた場合は、宛先不明では戻ってこないため、住所を変更されたことがわかりません。そのため転送期間終了後は、あらゆる情報をお届けすることが出来ませんので、転送サービスで届いた方は、事務局に必ずお知らせ下さい。

鹿児島支部

●支部長 濱田 一穂
(29年度卒)
☎080・2697・9977
(自宅)
鹿児島県鹿児島市豊後台3丁目43・12

鹿児島支部のご紹介

岡崎先生の音頭で鹿児島支部が発足して今年で七年になります。発足当初から多くの卒業生に参加していただき、和気藹々とした支部の運営ができていることに感謝しています。

昭和から平成へと時代が移り、鹿児島県出身の卒業生も二千人を超える規模になってきました。

この間、大学の方では「長崎県立国際経済大学」から「長崎県立大学佐世保校」へと名称変更になり、今回また学部の新編により、「経済学部」がなくなるということで、時代の流れを痛感しています。

「国際経済大学」、「経済学部」…：社会が求める人材の育成という観点からは致し方ないことと思いはするけれど、卒業生の一人としてちよつと寂しい気持がします。

しかしながら、我が長崎県立大学佐世保校が社会の中ですますますその重要性を増しながら発展するように一段と協力していきたいと思えます。

鹿児島支部総会につきましては、昨年三月七日に、第五回鹿児島支部総会を開催しました。隔年開催という点で、少し不安もありましたが、皆さん元気な様子で、四十数名の方が参加されました。二年振りの開催になりましたが、参加された方々の嬉々とした表情に、開催準備

に東奔西走してくれた役員・同安堵感に浸る一瞬でした。

前回で五回目の支部総会でしたが、発足当時から毎回参加されている方、今回が初めてという方、そして昭和から平成、二期生の先輩から、この間、新しく社会人となられた卒業生の方、幅広い世代の方々が参加されています。

会場では、話題が学生時代にさかのぼり、サークルや下宿の話題で盛り上がり、時空を超えた話が盛んにおこなわれていました。また、職場での悩みや困ったことなど先輩にアドバイスを受けたりと、限られた時間での懇親会でしたが、参加された皆さんが、親近感・連帯感を感じられたひと時ではなかったかと思えます。

このように参加された方々が、それぞれに親しく顔を合わせ、いろんな話題に話を興じる時間を共有することができるとして、今後も鵬友会鹿児島支部を育てていければと願っています。

今後の取り組み

毎回二百数十名の方に案内状を送付しています。毎回準備しながら悩むことですが、割程度の方が宛名不明・半数以上の方が返信をいただけません。何とかしなければと思ひながらも良いアイデアが浮かびません。良いアイデアがあったら、教えてください。

ただこれからも、皆さんがもっと楽しく参加できるような支部づくりに取り組んでいきたいと思っていますので、一人でも多くの方が参加してくれるよう期待しています。

支部としての活動とは別に、同じ卒業年度の方、同じサークルの方、同じ職場の方などそれぞれで集まりを持つておられるようです。こうした方たちが支部活動と連携できるように対策も考えていきたいと思ひます。

二〇四平成二十六年四月六日(日) 参加者 二名
二〇五平成二十七年四月五日(日) 参加者 名で実施にいたらず
二〇六平成二十八年四月三日(日) 参加者 四名(家族含む)

皆様お気付きのように、開催、二年目までは、平日の「夜桜の花見」だったのです。

そして、三年目以降、土日の日中に変更してからは、こども連れの家族も楽しめるレクリエーション活動になったのです。

あと、この「四ツ谷・桜の花見」の運営には大きな特徴があります。それは、「自分が十分に飲んで、食べるだけの飲食料(酒・ジュース・つまみなど)を夫々が持参すること」です。普通、宴会の場合には、幹事が段取りをして、場所確保から飲食の材料、果ては煮炊きまで準備することが多いのですが、「ドタキャン」があつても慌てず、また参加予定者の嗜好(酒はダメ、肉が嫌いなど)を知らなくとも「オッケー」です。

残念ながら参加者数を見ると「左肩上がり」にはなっていない。ただ、「V字回復」の兆しは見え隠れしています。

今年から三月に就職課主催「鵬友会と学生の交流会」が始まりました。ベストタイミングで新入会員に「四ツ谷・桜の花見」を紹介できまふ。かつて参加された方もまだ参加されていない方も、満開の桜の下で、心おきない世代を超えた交流ができます。

二〇七平成二十九年は四月二日(日)を仮置きしています。

詳細につきましては、近くになりましたら、メールでご案内したいと思います。

メールでの情報を希望の会員はアドレスをお教えてください。

年々会員数が増加するなかで、総会や各支部活動の案内の連絡を、従来の郵便に頼っていたのでは、同窓会活動経費を圧迫してしまふ。そこで、平成15年7月の役員総会において、今後は積極的に電子メールを使った情報連絡に取り組むことを決議いたしました。つきましては、会員の皆様はメールアドレスを管理者にお教えてください。なお、会員の皆様からいただいたメールアドレスは、プライバシー保護の観点から、厳重に管理し、他へは一切漏らしませんので、ご安心ください。また、登録メールアドレスの確認も含めて、この会報の届く直前に「会報発送メール」を送信しました。メールアドレスを以前に登録いただいている方で、未着の方は誤ったメールアドレスが登録されている可能性がありますので、再度お知らせください。

メールアドレスの管理者氏名／小室 宏／関東支部長・アドレス／komuro@ho-yu.com(ここにメールを送って下さい)

本部・支部の情報

●メールによる情報連絡の流れ

同窓会事務局又は各支部

メール

電子メールアドレス管理者

メール

鵬友会会員

メールアドレスの登録も合わせて、よろしく願ひいたします。
大事なことを忘れていました。
今月六月二十六日(日)に池袋で関東支部会員がこぞで集まる「東京の集い」(仮称)を計画しています。こちらにもよろしく願ひいたします。



平成27年3月 第5回鹿児島支部総会



恒例の四ツ谷・桜の花見

参加者数の V字回復をめざす！

昨日四月三日(日)、恒例の「四ツ谷・桜の花見」を開催しました。初めて参加された方がおりましたので、アルコールの酔いに任せて、「四ツ谷・桜の花見」の初期の頃の話を講釈いたしました。

かつて参加された方、まだ参加されていない方にも是非ともお聞かせしたい話ですので、時間以上の熱演をダイジェストでご紹介いたします。

正直言つて、まだフルタイムで仕事をしている身では「場所取り」がままありません。

でも思いつくのは、提案した「北の丸公園か千鳥ヶ淵」以外でも「上野公園」「靖国神社」「飛鳥山」「目黒川」といった超難関な所ばかりです。出席者を見渡しても、日中から場所取りできる「時間に自由のありそうな方」は見受けられず、「計画倒れ」かなと思つた矢先のことでした。

一人の方が「四ツ谷はどうですか」とおつしゃってくださいました。Iさんです。

Iさんの話すのには、「住まいの近くの新代田区立外濠(そとぼり)公園では地元の商店街や町会の花見が行われており、私も何度か参加しました。そこだったら、場所取りのルール・方法も良くわかつてるので、皆さんのお役にたてますが、どうでしょう」というのです。

☆は支部応援活動

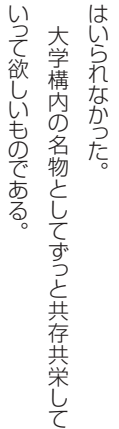
[平成28年]

月23日(土) ☆ 長崎支部総会 於:ホテルセントヒル長崎 藤木副会長
 1月30日(土) 本部役員会議 於:レオプラザホテル佐世保
 3月2日(水) 『鵬友会と学生の交流会』 於:長崎県立大学
 各支部よりOB17名が参加し、4年生92名と交流
 3月12日(土) ☆ 東海支部総会 於:名古屋国際ホテル
 3月22日(火) 大学卒業式 於:長崎ブリックホール(長崎市) 宮地副会長
 卒業生へ記念品(実用生活便利辞典)を贈呈
 3月26日(土) 本部役員会議 於:レオプラザホテル佐世保
 3月31日(木) 新入生より同窓会費が納入された

平成27年度も各支部の応援を含め、多くの活動を行いました。
平成28年度も各支部とのより深い連携を計りながら
鵬友会発展のため活動を行います。
会員皆様のご協力をお願い致します。

寄付金合計
320,000円

.....



蘇鉄VS桜

各地で桜が満開とニュースで賑わっている三月の終わり、いつも鵬友会を後方から支えてもらっている事務局の伊東めぐみさんから「大学構内に珍しい桜があるとOBの方が教えてくれました」と写真が送ってきました。

写真現物はカラーなので分かり易いのですが、よく見ると母校に多数ある蘇鉄の一本に横から生えている桜の木が。

飛んできた桜の種子が偶然にも栄養分が取れる隙間に辿り着いたと思われる。

今は桜の幹が小さく、蘇鉄にすがって生きているかのようだが、これから長い年月が経つにつれどちが主役になるんだろうと思わずにはいられなかった。

(収入の部) (単位:円) 平成28年3月31日

(支出の部)

収支決算書及び付属書類は適正であり、その計算は正確と認めます。
 会計監査 林 宏俊・岡 龍彦

(収入の部) (単位:円) 平成28年4月1日

(支出の部)

(単位：円) 平成28年3月31日

平成27年度鵬友会基金特別積立金

(単位：円) 平成28年3月31日

預金種目	金 額	預 入 先
現 金	17,527	
郵便貯金	0	佐世保西郵便局
普通預金	7,997,067	親和銀行本店営業部
普通預金	161,605	親和銀行相浦支店
定期預金	4,315,919	親和銀行本店営業部
(現預金合計)	12,492,118	
出資金	0	
合計	12,492,118	